

特集 地域の遊休施設を活用した
 まちづくり

地域の資源を活用したまちづくりが県内の各地で行われています。夕日や多島美などの風景や地元で昔から伝わる食文化、あるいは歴史などの資源を活用したまちづくりです。

一方、人口減少や市町村合併、企業の撤退などが原因となり、使われずに放置されている公共施設や企業跡地なども地域には存在しています。そういった遊休施設は、スペースや管理費用の無駄を生むというデメリットが指摘されますが、地域の人々が集まるコミュニティの場所が失われたという点でも重大な問題です。

今回はそういった遊休施設を資源として見直し、地域の活性化を目的として再活用している県内の事例や、先進事例として高知県津野町の「森の巣箱」での取り組みを見ながら、遊休施設を活用したまちづくりについて考えていきたいと思っています。

(研究員 檜垣 和志)

■表紙のことば

ふれあいサロンの扉を開けると、笑顔の中年女性軍に迎えられます。サロンの中には地域の人の作品が所々に置かれ、安らぎを感じる。ぽつぽつと地元の人がやって来ては、ランチタイムをとる。顔見知りで輪が広がる。

ここはJR菊間駅。無人化にあたり、地元の有志の方の手作り作品の展示から始まり、女性ボランティアの手でサロンが週2回運営されている。地域の心が一つになって、心待ちにした憩いの場であった。

柳原あやこ



● **アングル**

試される住民自治と地域の方

—廃校舎・遊休施設の利活用で始まる地域再生—

鈴木 裕範／和歌山大学 経済学部 教授

1

● **特集／地域の遊休施設を活用したまちづくり**

① 無人駅から地域再生につなげる
 まちづくりプロジェクト

羽藤 謙司／ふれあいステーションきくまボランティア駅長(今治市)

4

② ちょっと およりんか 郡中いっぶく亭

水口 純子／郡中いっぶく亭運営委員(伊予市)

6

③ 人が住み、育ち、学び、ふれあえるまちを目指して

高原 茂／川之江栄町商店街振興組合副理事長(四国中央市)

8

④ 喜ちゃんない屋で村興し!

大塚 俊秋／企業組合 喜楽たのすじ理事長(西予市)

10

⑤ 廃校になった校舎に歌声がひびく

稲田 稔久／久万高原町公民館中津分館主事(久万高原町)

12

⑥ 学校から自治会へそしてまめなぎ会

太田 利栄／長田まめなぎ会会長(内子町)

14

⑦ 集落福祉の新たな地域づくりに挑戦!

大崎 登／森の巣箱施設長(高知県津野町)

16

● **キラリ光るまち**

活かして生きる場所

驚野 陽子／染織工房天月主宰(久万高原町)

18

● **特選ブログ／shin 1さんの日記**

遊休施設の利用と地域づくり

若松 進一／人間牧場主・年輪塾々長

20

● **研究員卒業レポート**

日本初!? 2回目の近代化遺産調査の実施!

土岐 博史／客員研究員(伊予銀行)

22

● **“MY TOWN” うおっちゃんぐ**

失われたモノたちへのレクイエム

岡崎 直司／タウンツーリズム講座主宰・ヘリテージマネージャー

24

● **Talk Now**

遊休施設の活用支援制度及び活用事例について

近江 文俊／愛媛県企画振興部地域政策課主任

26

● **Information**

近代化えひめ歴史遺産総合調査報告書の普及版
 発行のお知らせ

28